

世界遺産「佐渡島の金山」公式ロゴマーク

デザインマニュアル



このロゴマークは、世界遺産「佐渡島の金山」のシンボルとして普及啓発に資するものとし、「佐渡島の金山」の価値を将来にわたり保存、継承していく活動を地域団体や各種関係機関が一丸となって推進するために制定したものです。広くご活用ください。

なお、使用にあたっては「使用に関する規定」(別書) および「デザインマニュアル」(本書) を遵守してください。

佐渡市 観光振興部世界遺産推進課
令和7年2月

1. 使用上の注意

- 使用にあたっては、「世界遺産「佐渡島の金山」公式ロゴマークの使用に関する規定」および本デザインマニュアルを遵守すること。
- 本デザインマニュアルの仕様に従い、カラーコード及び配置等を遵守すること。

2. コンセプト

佐渡金銀山のシンボル「道遊どうゆうのわりとの割戸」と佐渡島のシルエットがモチーフ。金色にあしらった円形の背景は地球や大地などを連想させ、道遊の割戸のシルエットを浮かび上がらせる。日本が世界に誇る「佐渡島の金山」を金色の輝きでアピールする。

3. デザインパターン

- 日本語版、英語版があり、それぞれに対してカラー版とグレースケール版がある。
- カラー版の使用を基本とし、やむを得ない理由等があるときはグレースケール版を使用する。

パターン	カラー版	グレースケール版
日本語版		
英語版		

4. 使用色（カラー版）

*使用フォント：游明朝体 D

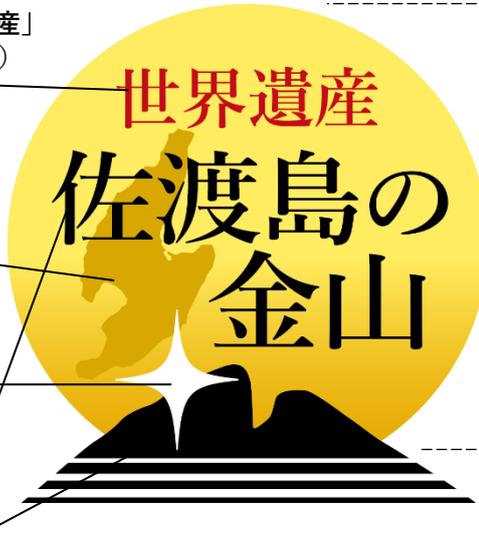
円形背景（◀、◇：グラデーションスライダー位置）

■ 赤色文字「世界遺産」
(C15, M100, Y100, K10)
(R196, G14, B24)

■ 佐渡島シルエット
(C18, M37, Y100, K0)
(R216, G167, B0)

□ 星型
(C0, M0, Y0, K0)
(R255, G255, B255)

■ 黒色文字「佐渡島の金山」、道遊の割戸シルエット
(C0, M0, Y0, K100)
(R35, G24, B21)



◀ 0%
(C0, M5, Y70, K0)
(R255, G237, B97)

◀ 51.76%
(C0, M5, Y70, K0)
(R255, G237, B97)

◇ 38.85%

◀ 100%
(C10, M40, Y100, K0)
(R230, G166, B0)

*色配置および
使用フォントは
英語版も同じ



5. 使用色（グレースケール版）

*使用フォント：游明朝体 D

円形背景（◀、◇：グラデーションスライダー位置）

■ 黒色文字「世界遺産」
(C0, M0, Y0, K100)
(R35, G24, B21)

■ 佐渡島シルエット
(C0, M0, Y0, K50)
(R159, G160, B160)

□ 星型
(C0, M0, Y0, K0)
(R255, G255, B255)

■ 黒色文字「佐渡島の金山」、道遊の割戸シルエット
(C0, M0, Y0, K100)
(R35, G24, B21)



◀ 0%
(C0, M0, Y0, K20)
(R220, G221, B221)

◀ 51.76%
(C0, M0, Y0, K20)
(R220, G221, B221)

◇ 38.85%

◀ 100%
(C0, M0, Y0, K40)
(R181, G181, B182)

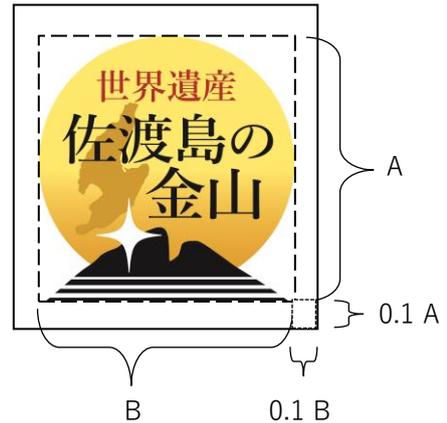
*色配置および
使用フォントは
英語版も同じ



6. 使用方法（余白）

○ 余白について

- ・ロゴマークに独自性と識別性を持たせるため、周囲に一定の余白スペースを空けること。
- ・ロゴマークと背景色の類似により視認性が低下する場合は、必要に応じて上記余白を設けるか外周に沿ったアウトラインを引く等により、視認性を高める工夫をすること。



7. 使用上の注意事項

○ 形について

- ・変形や縦横比を変更しないこと。
- ・反転したり、一部を取り除いたりしないこと。
- ・ロゴマークに別の図案を重ねたりしないこと。

○ サイズについて

- ・ロゴマークとして判別できないほど著しく小さいサイズで使用しないこと。

○ デザインの変更について

- ・ロゴマークのデザインをアレンジして使用する場合には、佐渡市によるデザインチェックを受け、使用承認を受ける必要があるため、事前に相談すること。

○ その他

- ・以下の「使用禁止例」を確認し、そのような使用とならないようにすること。

使用禁止例

■ 傾けること

■ 縦横の比率を
変えること

■ 影をつけること

■ 一部を取り除くこと

■ 反転すること

■ 色を変更すること

■ 柄のある背景やロゴマークと似た色の背景と重ね、
ロゴマークの視認性が著しく低下すること

■ 別の図案を
重ねること

背景の図柄と同化／黄色背景と金色の円が同化／黒色背景と山が同化

視認性への
対応の例



1：適した余白を設ける / 2：外周にアウトラインを設ける 等
3：ロゴマークが背景と明確に区別できる場合は、1、2は不要

問合せ及び
相談窓口

佐渡市観光振興部世界遺産推進課
電話：0259-63-5136 メール：k-goldmine@city.sado.niigata.jp